

平成31年1月31日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	環境生活総務課	氏名	上野 博史
派遣先 団体名	NPO法人出雲学研究所（研修実施場所は荒神谷博物館）		
<p>① 研修の日時</p> <p>12 / 11（火） 13：00～16：00 12 / 14（金） 13：00～16：00 12 / 15（土） 13：00～16：00</p> <p>② 研修の内容（できるだけ詳しく記載してください。）</p> <p><12月11日（火）></p> <ul style="list-style-type: none">・荒神谷遺跡、博物館概要説明 職員の方から説明を受けた。・交流室会場設営 12月15日（土）に開催される博物館での定期講演会の会場準備・届いた書籍の管理 博物館に届いた全国各地の遺跡調査報告書等の管理。書籍に記載されている出版元をスキャナで取り込み、PCに保存。 <p><12月14日（金）></p> <ul style="list-style-type: none">・定例講演会垂れ幕作成 12月15日（土）に開催される博物館での定期講演会の題目、講師を記載した垂れ幕の作成。A3用紙を貼り合わせて作成したもの。・ホール展示「ジオラマ展キャプションづくり」 12月15日（土）から1月11日（金）の間、博物館ホールにて、ジオラマ展を開催するため、各ジオラマに題目を紹介するプレートを作成した。 <p><12月15日（土）></p> <ul style="list-style-type: none">・定例講演会受付業務 定期講演会に来場した方へ会の次第、博物館で今後開催される催しを掲載したチラシ等を渡した。・北倉庫内書籍整理 博物館の倉庫で、書籍の整理を行った。			

③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

研修前は博物館の業務についてどういった事をしているのか知らない事ばかりであったが、それぞれ職員が工夫をして業務を行っている事が分かった。展示物紹介のポップや、講演会の題目など、職員の手作りで飾られており、来館者を満足させようという試みが見られた。その一方で、来館者を増やすための企画を行うにあたり、運用する資金が少なく、思うようなイベントができないという声も職員から上がっていた。資金がない分工夫しているが、手間と時間もかかり、職員一人一人の負担は多いとの事だった。

NPO法人の現状を職務の中では、活動計算書や事業報告書などの書面で見ることが多い中、研修で自分が実際に体感できた事はとても有意義だったと思う。

どのような支援をNPO法人に対してできるのか、また、どのような事を望んでいるのかを考え、今回研修で得た事を生かして業務に取り組んでいきたい。

④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

(注1) 研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2) 報告書は、平成31年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。